

東川アウトドア フェスティバル

20 & バンフ マウンテン
フィルム フェスティバル in 東川

14 & スライド セッション

HIGASHIKAWA OUTDOOR FESTIVAL 2014

2014年11月15日(土)

東川町農村環境改善センター
(東川町東町1丁目15-3)

前売: 1,300円 / 当日: 1,500円
(小学生以下無料)

[facebook.com/
higashikawa.outdoor](http://facebook.com/higashikawa.outdoor)



HIGASHIKAWA
OUTDOOR
FESTIVAL

SINCE
NO. 01
2014

HIGASHIKAWA - HOKKAIDO - JAPAN

HIGASHIKAWA OUTDOOR FESTIVAL



昨年までも「バンフ」の会場ではいろいろな催し物を開きました。が、今年はそれをさらに拡大。新たにスライドセッションを設けつつ、ワークショップも開催。もちろん「バンフ」も上映と、全部含めて一つのイベントにしました。なのに入場料は据え置き！新しいアウトドアのお祭りにご期待ください。

16:00～ スライドセッション

東川を表現する
ニュースタイルの競演！

今年から始まるフォトグラファーたちの真剣勝負。同じものでも別の視点、別の個性で見直すとおもしろい。そんな発想から生まれた競演は、開始から完成まで36時間+撮影場所は東川周辺という狭い中、3人の表現者たちが12分以内のスライドショーを作成します。作品はフェスティバル会場の大スクリーンで上映。みんなで好きな作品に投票しましょう。



映像作家
井上卓郎



写真家
佐藤圭



写真家・映像作家
ニール・ハートマン

3 Photographers → Time limit: 36h → HIGASHIKAWA
3人のフォトグラファーが タイムリミットは36時間 撮影場所は東川町とその周辺

→ 12min → フェスティバル会場でスライドショーを上映！ → みんなで鑑賞&投票！ → Best of Slide

11:00～ ワークショップ

知りたかったあのことや、体験してみたかったこんなことを楽しみながら学ぶイベントです。興味はあったけどキッカケがなかった。知りたかったけど聞いてみるチャンスがなかった。そんな人たちの参加をお待ちしています。

■ ダッチオープンクッキング by ガイドオフィス「風」・鳥羽晃一
ダッチオープンを使った本格的なアウトドア料理にチャレンジ！ダッチオープンも食材も全部、ガイドオフィス「風」で用意します。メニューは当日のお楽しみ！
●参加料：1000円(材料費込み) ●定員10名

■ ビーコン講習会 by Natures・中川伸也
シーズン目前！もう一度アバランチビーコンの使い方を復習しましょう。もちろん、これからバックカントリーを始めたい、というビーコンビギナーの方も大歓迎。
●参加料：500円(ビーコンレンタル費込み) ●定員20名

*その他にもワークショップは追加予定。最新情報はfacebookで！
*ワークショップには入場料の他、それぞれの参加料が必要になります。
*申し込みはhigashikawa.outdoor@gmail.comへ。各ワークショップは定員になり次第締め切り。

15:00～ マーケットプレイス

アウトドア用品なら何でもOK。シーズン前の大物から小さなものまで、出展物・出展数に制限はありません。気に入ってる物だけ使わない。それならゴミにしないで持ち寄ってみよう。そんなマインドのフリーマーケットです。

*マーケットプレイス出品品は、15日・11～14時の間に会場にお持ちください。
*売上が1,000円以上の場合は協力金(売り上げの10%)をお願いします。

15:00～ ブランドブース

アウトドアやスキー、スノーボードに関わるさまざまなブランドがプロモーション。カタログ配布や今シーズンモデルの展示だけでなく、気になる製品について詳しく話を聞いたりできるかも。最新情報を手に入れるチャンスです。

参加予定ブランド(9月末日現在)

●FieldEarth ●MIZU ●YAMA tune ●mont-bell ●patagonia 他

*その他出展ブランドの最新情報はfacebookで!

スケジュール

11:00			
12:00			
13:00		ワークショップ	
14:00			
15:00	開場		
16:00	スライドセッション	ブランド ブース	アウトドア マーケット プレイス
17:00			
18:00			フードコート
19:00	バンフ マウンテン フィルム フェスティバル in 東川		
20:00	スライドセッション結果発表 & 抽選会		
20:15			

*スケジュールは変更になることがあります。最新情報はfacebookでお確かめください。

18:00～ バンフ マウンテン フィルム フェスティバル in 東川

*当会場での開催は過去作品の自主上映です。またフィルムではなくDVDでの作品上映となります。

「バンフ マウンテン フィルムフェスティバル」は、アドベンチャースピリットと山岳カルチャー、そして自然環境の素晴らしさを称え、そのメッセージを正しく拡げていくことを目的とした国際的なアウトドアドキュメンタリーフィルムの上映会です。今年もその「バンフ」から過去作品の一部を自主上映することになりました。今回の上映作品は以下の6作品。いずれも見応えのある奥深い物ばかりです。ちなみに東川アウトドアフェスティバルではビール販売あり。ボトル片手に近づいてくる冬を思いながら、極上の映像に浸ってしまいましょう。



Flow Hunters

フロー・ハンターズ

ジョン・フォーダー
ニュージーランド(2013) 9分

世界屈指のパドラーが集結し、ニュージーランドのホワイトウォーターに挑む。「人間は、水にも自然にもかなわない。うまく付き合っ、どうやって遊ぶか」を考えながら、刻一刻と変化する川から学び、生きる。ニュージーランドの緑、水的美しさが身近に感じられるとともに、ヘリコプターからの撮影やパドラーのヘルメットカメラによる迫力のある映像が堪能できる。



The Gimp Monkeys

ザ・ジム・モンキーズ

マイキー・シャエファー、フィッツ・カホル
アメリカ(2013) 8分

カリフォルニア州ヨセミテ国立公園の象徴、エル・キャピタン。標高差1000mのクライミングルートに挑戦するのは手や脚に障がいを持つ3人だ。「僕らはまず、クライマーとして生きている。障がい者は二番目の個性だよ」しっかりと足取りで頂上を目指す彼らの笑顔に惹かれる。その理由を思うとき、人の持つ情熱と可能性の素晴らしさに気づくことになる。



Chasing Water

チェイシング・ウォーター

ビート・マクブライド、アンソン・フォーゲル
アメリカ(2012) 18分

ナショナルジオグラフィックのカメラマン、ビートはコロラド西部の農場育ち。コロラドリバーとともに育った彼はある時、自分の家の農場に流れてくる水が最終的にどこにたどり着くのかを追いかける旅に出た。慣れ親しんだコロラドリバーをカヤックで漕ぎ、最後にビートが辿り着いたところとは。これはビートの、そしてアメリカ西部の生命の源についての物語だ。



Crossing the Ice

クロッシング・ジ・アイス

ジャスティン・ジョーンズ、グレッグ・クアイル、ダグ・ハワード
オーストラリア(2013) 44分

オーストラリア人の仲良し二人組、ジェームズとジャスティンは南極点までの徒歩の旅に出る。二人はサポート隊をつけず、食糧やテントなどを積んだそりを自分たちだけで引いて歩く。行程は片道1140km。気温はマイナス40度。空腹、不安、体調不良。はじめはノリノリの二人も、やがて南極の厳しさを思い知る。果たして、極寒の地を進む彼らの旅の結末とは。



The Dream Factory

ザ・ドリーム・ファクトリー

ティートン・グラビティ・リサーチ
アメリカ(2013) 27分

Teton Gravity Researchは過去16年間、アラスカで撮影を重ねてきた。ここには未開の山が数多く残され、本物のフリーライドを楽しめる。かつてゴールドラッシュが巻き起こり、漁業が一大産業となり、今やスキーヤーたちの聖地とされる。アメリカ最後のフロンティアと呼ばれるその土地こそ、人々の夢を培ってきた「ドリームファクトリー」なのだ。



All I Can: The Short Cut

オール・アイ・キャン:ザ・ショート・カット

デイブ・モソップ、エリック・クロスランド、マルコム・サングスター
カナダ(2012) 11分

偉大なスキーヤー達によるダイナミックで華麗なシークエンスの連続。そして、息を飲むような美しい山々の四季の移り変わり。しかし、一方で破壊されていく自然環境が忘れてはならない現実として目の前に広がっている。最先端の映像技術で美しく創造的なスキーとその山々のシーンを映し出しながら、一筋縄ではいかない地球環境への対応を考えさせてくれる作品。

前売：1,300円

当日：1,500円

小学生以下無料
定員：250名

*当日券には限りがございます。
お早めにお買い求めください。

[チケット販売先]

●道の駅ひがしかわ「道草館」/東川町東町1丁目1-15

●SALT/東川町東4号南1番地

●Roaster Coaster/東川町西町1丁目1-13

●ノマド/東川町東町2丁目3-20

●iGATE IKEUCHI asahikawa/旭川市1条8丁目 フィール旭川3F

[お問い合わせ:東川アウトドアフェスティバル実行委員会]

電話番号 080-5590-5199(担当/青木)

メールアドレス higashikawa.outdoor@gmail.com

f イベントの詳細情報は、facebookで随時更新中!
www.facebook.com/higashikawa.outdoor

同時開催

フォト ギャラリー ウィーク

PHOTO GALLERY WEEK

11/1
↓
11/16

日時：2014年11月1日(土)～16日(日)

入場料：不要 (各カフェでの飲食をお楽しみください)

東川アウトドアフェスティバルのもう一つの顔が、この「フォトギャラリーウィーク」。11月1日から2週間、町内のカフェをギャラリーに見立てて個展会を開催します。テーマはすべて「アウトドア」。それぞれの写真に込められた想いや撮影秘話もfacebookで公開します。物語を知って眺めれば、写真はもっと深くなる。各カフェを巡りながら、それぞれの写真をご堪能ください。

会場カフェ：

- On the Table
- カフェ風土 (ふうど)
- Nomad
- Roaster Coaster
- 我良笑 (わらえ)

各店へのアクセスはこちらへ
www.facebook.com/higashikawa.outdoor



井上卓郎

@ Roaster Coaster

ゴキゲンムービー製作者。映像家。長野県松本市在住。いつでも山に撮影に行けるようサラリーマン活動に終止符を打ち、HAPPY DAYZ PRODUCTIONSを立ち上げる。「Littlest Mountains」などの山岳映像を制作。最新作は「WONDER MOUNTAINS」<http://happydayz.jp/>



大塚友記憲

@ カフェ風土

1979年千葉県野田市生まれ。東川町在住。2009年東京写真学園プロコース科卒業。北海道を発信する写真家ネットワーク会員。写真展「INTO THE WHITE」を14年11月15日(土)～11月30日(日)、モンベル町田グランベリーモール店(東京都)で開催。<http://yukinori.net/>



佐藤圭

@ Nomad

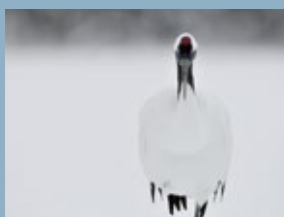
1972年札幌市生まれ。上富良野・十勝岳エリアを拠点にスノーボーダーやスキーヤー、自然や街のランドスケープを撮影。プロスキーヤー児玉毅との旅を記したフォトブックの2作目「地球を滑る旅 Vol.2 MOROCCO」が10月31日発売となる。<http://keyphotopic.blogspot.jp/>



ニール・ハートマン

@ 我良笑

1972年カリフォルニア生まれ。91年来日後、テレビ番組の司会などで活躍。同時に独自の感性で捕らえた写真をスノーボード専門誌などに寄稿。先日、車泊しながら滑るドキュメンタリー作品「CAR DANCHI」の8作目が発売された。<http://neilhartmannlife.wordpress.com/>



山田雅幸

@ On the Table

1971年札幌市生まれ。20代前半の頃、初めて大雪山に足を踏み入れた時に、自分の生まれ育った「北海道」の自然が想像以上に広くて深い世界だったことに気づく。以降、山岳の風景から海洋動物まで、幅広いフィールドで自然を被写体に撮影。<http://www.masayuki-yamada.com>



山本行秀

@ Roaster Coaster

1969年大阪府出身。冬季はバックカントリーガイドを務めながら、雪崩事故防止講習会を開催。この自然の素晴らしさを自分の目を通じて知ってもらいたいと、大雪山を中心に撮影。パウダーガイド&ネイチャーフォトグラフ/QUALIクウェリ主宰。<http://bcqali-photoqali.com/>

※ 作品画像は各作家の代表作品であり、実際の展示内容とは異なります。

東川アウトドアフェスティバル 会場と駐車場

会場：東川町農村環境改善センター
(東川町東町1丁目15-3)

- なるべく乗り合いでガソリン節約
- お酒を飲んだら運転禁止
- 満車の際は係員の指示にしたがってください

